リニア駅周辺整備検討体制

市民

情報公開

リニア駅周辺整備検討会議

・委員18名で構成
　民間委員12名（学識経験者３名、計画地域の代表者３名、各種団体の代表者６名）
　行政機関６名（長野県、広域連合、飯田市）

方針
情報

状況
結果

基本計画
（平面計画）

テーマ別部会

トランジットハブ・道路ネットワーク
施設の規模・配置、周辺道路ネットワーク
JR飯田線乗換新駅、高架下空間の活用

魅力発信
施設の規模・配置、情報発信の方策
運営主体・他施設との連携、利便性・交流機能向上

環境・景観
周辺に良好な景観づくり、駅舎・駅空間デザイン
周辺環境への配慮

交流人口拡大
地域らしい迎賓機能、ＭＩＣＥ機能の検討

都市計画 、駅周辺整備区域に隣接する地域の土地利用計画

報告・協議

伊那谷自治体会議

広域公共交通
○２次交通手段・経路
○拠点間アクセス道路

広域観光
○情報発信
○インフォメーション
○信州版ＤＭＯ
○インバウンド対応

資料２－２